

令和7年度第4回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和7年7月23日（水） 議案及び報告は以下のとおりです。

＜ 審議事項 ＞

- （ 議 案 ） 第20号議案 専決処分の申入れについて
第21号議案 専決処分の申入れについて
第22号議案 職員の懲戒処分について
（ 報 告 ） 報 告 1 国指定史跡の追加指定について（「史跡 内裏塚古墳群」）

ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/iinkai/kekka/r7/070723iinkaikaigi4.html>（第4回結果）

（報告）国指定史跡の追加指定について（「史跡 内裏塚古墳群」）[概要]

国の文化審議会は、令和7年6月20日に文部科学大臣に対し、「史跡 内裏塚古墳群」（富津市）について、追加指定するよう答申しました。既指定の内裏塚古墳（墳丘長14.4m）に、周囲の7基の古墳が追加指定されます。東国の古墳時代を語る上でなくてはならない、県内で最も重要な古墳群の一つであり、今後、県としても市の史跡整備計画等に対し、助言・助成していきます。

- 1 種別名称 史跡 内裏塚古墳群（富津市）
内裏塚古墳、上野塚古墳、九条塚古墳、古塚古墳、稲荷山古墳、三条塚古墳、割見塚古墳、亀塚古墳
- 2 時 期 古墳時代中期～終末期（5世紀中頃～7世紀）
- 3 内 容 内裏塚古墳は5世紀中頃（古墳時代中期）につくられた、南関東で最大の前方後円墳で、内裏塚古墳群は、この古墳を核として形成された千葉県でも最大級の古墳群です。
古墳群内には49基の古墳が発見されており、今でも23基の古墳が現存しています。
今回はそのうち、100m級の大型前方後円墳4基を含めた7基が追加指定されます。

◆ ◆ ◆ 教育委員の活動（7月） ◆ ◆ ◆

全国都道府県教育委員会連合会に出席しました

7月15日（火）・16日（水）に令和7年度全国都道府県教育委員会連合会第1回総会等が青森県で開催され、杉野教育長と貞廣委員が出席しました。

1日目は文部科学省から「教師を取り巻く環境整備について」等の行政説明を受けました。

2日目は分科会で共通テーマの「公立学校の魅力向上」や、選択テーマの「教育現場におけるデジタル技術の活用」、「教員不足解消に向けた人材確保に係る取組・人事配置の工夫」等について意見交換が行われました。

また、三内丸山遺跡センターを視察しました。



分科会で発言している貞廣委員